

貸 借 対 照 表

(2022年3月31日現在)

株式会社クリーンステージ

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
〔流動資産〕	444,730,911	〔流動負債〕	187,188,712
現金及び預金	231,811,938	買掛金	65,594,170
売掛金	182,305,906	未払金	104,148,003
立替金	1,177,673	未払法人税等	1,572,000
未収消費税等	29,435,394	預り金	694,250
		賞与引当金	15,180,289
〔固定資産〕	1,720,661,053	〔固定負債〕	1,964,174,646
(有形固定資産)	1,704,031,510	長期借入金	1,950,000,000
建物	513,576,575	退職給付引当金	14,174,646
建物附属設備	167,177,939		
構築物	147,528,397		
機械装置	161,880,496		
車両運搬具	8,381,218		
工具器具備品	5,622,195		
減価償却累計額	△ 636,625,910		
土地	1,336,490,600		
(投資その他の資産)	16,629,543		
投資有価証券	1,000,000		
長期前払費用	15,629,543		
		負債合計	2,151,363,358
		純資産の部	
		〔株主資本〕	14,028,606
		資本金	90,000,000
		資本準備金	1,410,000,000
		<利益剰余金>	△ 1,485,971,394
		繰越利益剰余金	△ 1,485,971,394
		(うち当期純損失)	△ 884,741,520
		純資産合計	14,028,606
資産合計	2,165,391,964	負債純資産合計	2,165,391,964

個別注記表

自 2021年 4月 1日
至 2022年 3月31日

[重要な会計方針に係る事項に関する注記]

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は

移動平均法により算出)

時価のないもの

移動平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

(リース資産を除く)

定率法

1998年 4月 1日以降に取得した建物 (建物付属設備は除く)

2016年 4月 1日以降に取得した建物付属設備・構築物

定額法

無形固定資産

リース資産

定額法

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によって

おります。なお、リース取引会計基準の改正適用初年度開始前の

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸

借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

3. 繰延資産の処理方法

社債発行費

支払時に全額費用処理

4. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金は、従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

(2) 退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しております。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しております。

5. 消費税等の会計処理

税抜き処理によっております。

[株主資本等変動計算書に関する注記]

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

株式の種類	前事業年度末株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	30,000	—	—	30,000
合計	30,000	—	—	30,000